

テーマ別連続講座の開催について（案）

テーマ別連続講座を次のとおり開催する。

多摩市では、居住の安定及び円滑な住替えを支援し、市民の福祉の向上及び住み続けたいとなる住まい・住環境を実現することを目的に、平成29年5月に多摩市住替え・居住支援協議会を設立した。

協議会では、多摩市ニュータウン再生方針を踏まえ、家族構成、ライフスタイル等の変化に応じて継続して地域で住み続けられるよう、若者、子育て世帯等の円滑な住替えの支援、住替えの意向を持つ者及び民間賃貸住宅の賃貸人等に対する情報の提供等の支援、その他の必要な措置について協議の上、テーマ別連続講座を開催することとした。

連続講座の講座1では、UR都市機構協力の元、多摩ニュータウン永山『MUJI×UR団地リノベーションプロジェクト』に参加者自身に直接見ていただき、リノベーションが持つさまざまな可能性を体感してもらうことで住替え検討の参考としてもらうことを目的としている。

講座2では、東京建築士会多摩ブロック南部支部よりご推薦いただいた、一般社団法人ハウジングコーチ協会代表理事 一級建築士 平田 広幸 氏を講師とし、「自身の希望を叶える家づくりとはなにか」、「リフォーム・リノベーションによって「何を」かなえたいか」について講演する。建築設計及びハウジングコーチの実務者視点からの講演及びワークショップを行い「7つの質問」に答えていくことで、主な対象である住替えを検討している方自身が今まで思いもなかった自身の内面にある思いの発見や可能性を通じて、住替え促進を図ることを目的とした。

講座3では、団塊世代の大量退職期を迎え、高齢化が進行していることや医療の進歩等による長寿命化に伴い、高齢者による住替えやリフォームに対するニーズが高まっていることから、高齢者が自身の住宅資産を活用した融資制度の利用を促進し、ライフステージに応じて適切な住まいへ居住できることを目的に、住宅金融支援機構より具体的な方法としてリバースモーゲージ制度と最近の動向について解説する。

1. 概要

- (1) 日 時：講座1 令和元年11月9日（土）多摩市魅力実感イベント内で実施
 講座2 令和元年12月14日（土） 10:00～11:20
 （受付 9:30～）
 講座3 令和2年1月下旬予定
- (2) 会 場：講座1 UR多摩ニュータウン永山団地
 講座2 永山公民館 視聴覚室（定員48名）
 講座3 日程と共に調整中
- (3) 対 象：多摩市への住替えを検討している若年世帯の方
 リフォーム・リノベーションを検討中の方
 老後の住まいや資金計画について検討中、興味のある方
- (4) 定 員：講座1 各回定員10名×5回（当日申込先着順）
 講座2 35名（申込先着順）
 講座3 35名（申込先着順）

(5) 参加料：無料

(6) 開催：主催 多摩市住替え・居住支援協議会
協力 独立行政法人 都市再生機構
東京建築士会多摩ブロック南部支部
一般社団法人 ハウジングコーチ協会
独立行政法人 住宅金融支援機構

2. 講座1プログラム

(1) 講座1「永山団地MUJI×UR 実例見学会」(30分程度のツアー)

講師：独立行政法人 都市再生機構

※全5回 11:00～、12:00～、13:30～、14:30～、15:30～

(2) 質疑応答(5分)

3. 講座2プログラム

(1) 開会挨拶：多摩市住替え・居住支援協議会事務局(都市整備部 住宅担当課長)

資料確認等(5分)

(2) 講座2「リフォーム・リノベーションによって「何を」かなえたいか」(70分)

講師：一般社団法人 ハウジングコーチ協会 代表理事・一級建築士 平田 広幸 氏

(3) 質疑応答・市からのご案内(5分)

4. 講座3プログラム

(1) 開会挨拶：多摩市住替え・居住支援協議会事務局(都市整備部 住宅担当課長)

資料確認等(5分)

(2) 講座3「老後の住まいと資金計画について

～60歳からの住宅ローン【リバース60】について～」(50分)

講師：独立行政法人 住宅金融支援機構 地域業務第一部 営業推進第二グループ

副調査役 千藤 陽子 氏

(3) 質疑応答・市からのご案内(5分)

5. 参加申込等

(1) 案内

・講座2：11月20日付たま広報、多摩市公式ホームページに掲載

・講座3：12月20日付たま広報、多摩市公式ホームページに掲載

※その他、多摩市住替え・居住支援協議会委員及び関係者から情報提供を行う

(2) 申込期間及び申込方法

・講座2：11月22日～ tel 又は faxにて受付

・講座3：12月23日～ tel 又は faxにて受付

以上